

# SSL CONNEX

## User Guide

日本語版



**Solid State Logic**

OXFORD • ENGLAND

All rights reserved under International and Pan-American Copyright Conventions

SSL® and Solid State Logic® and CONNEX are ® registered trademarks of Solid State Logic.

本書のいかなる部分も、Solid State Logic, Oxford, OX5 1RU, England の書面による許可なく、機械的、電子的にかかわらず、いかなる形式、手段によっても複製することを禁じます。性能向上の為の研究開発は継続的に行われるため、本書に記載された機能および仕様を予告なく変更する場合があります。ソリッドステートロジックは、本マニュアルの誤りや脱落から直接的または間接的に生じるいかなる損失や損害にも責任を負いません。

すべての指示を読み、特に安全に関する警告に注意してください。

## Important Safety Notices

### 安全上のご注意



**警告** 下記文書の内容は「死亡、重傷及び軽傷を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

- 本製品を水の近くで使用しないでください。
- 本製品の清掃は、乾いた布か電気機器に対応した製品のみを使用し、決して電源が入っているときには行わないでください。
- 熱源、日光または裸火の近くで使用しないでください。
- 本製品の上に重いものを載せないでください。
- 雷や嵐などが発生している時、長期に使用しない時はUSBプラグを抜いて下さい。
- 本製品の修理は、有資格者のみが行うことができます。ご自身で修理をしないでください。
- 本製品を分解・修理・改造をしないでください。改造すると、性能、安全性、に影響を与える可能性があります。
- 本製品を湿気にさらさないでください。本機が正常に動作しないことがあります。
- 本製品を落下させないでください。本機が正常に動作しないことがあります。
- 火災や感電の危険を避けるため、本機を雨や湿気にさらさないでください。
- 本製品に添付されているシール類をはがさないでください。
- 本製品を設置する際は、水平な場所に置いてください。
- キャスター付きの台や振動がある場所、不安定な場所に設置しないでください。
- 本製品を安全に正しくご使用いただくために、次のような場所への設置は避けてください。
  - 振動が多い場所。
  - 気化した薬品が充満した場所や薬品に触れる場所。
  - 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所。
  - 高周波雑音を発生する場所 製氷庫や冷蔵庫、冷凍庫など特に気温が下がる場所
- 本製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一異物が入った場合はすぐに本製品の使用を停止し、ケーブルを抜いてください。ご自身で取り出そうとせず、お買い上げの販売店様まで修理を依頼してください。

- 人命に直接かかわる医療機器や極めて高い信頼性を要求されるシステム(高度な放送通信機器システム、幹線通信機器や電算機システム)では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- むれた手で本製品を操作したり接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本製品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。機器の誤動作の原因となる恐れがあります。
- 医療用電子機器や病院内などで使用しないでください。
- 本製品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水の入った容器、小さな金属類を置かないでください。
- 本機を風呂場や加湿器のそばなど湿度の高いところに設置しないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に設置しないでください。本製品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。次のような使い方はしないでください。
  - 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い場所に押し込む。
  - 絨毯や布団の上に置く。
  - テーブルクロスや布などをかける。
- 本製品に乗らないでください。特に小さなお子様がいる環境ではご注意ください。壊れてけがの原因となる恐れがあります。
- 本製品のプラスチック部分が光の具合によってキズのように見える場合があります。プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが構造上及び機能上の問題はありません。
- 本機に接続されているケーブルに負担がかからないようにしてください。また、ケーブル類は踏んだり引っ張ったり、つまずいたりすることのないよう注意してください。
- 本体にほこりをためないようにし、清潔な環境で使用してください。
- メーカーが推奨するアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。
- 必ず付属のケーブルを使用してください。
- 移動させる場合は、本製品のケーブルを抜き、すべてのケーブルを外したことを確認のうえ、行って下さい。
- 電源が入らないなど本機が正常な動作をしない場合、変な匂いがする、煙が出ているなど異常がある場合は、ケーブルを抜きお買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。



# Table of Contents

<b>What is SSL Connex?</b>	<b>6</b>
<b>Features</b>	<b>7</b>
<b>Getting Started</b>	<b>8</b>
Unpacking	8
Safety Notices	8
Setting Up	8
Connecting Your SSL Connex Hardware	8
USB Hubs	9
System Requirements	9
Software Drivers	9
<b>Using Your SSL Connex</b>	<b>10</b>
Controls	10
Mic Mute	10
Push To Talk features	10
Cough Switch features	10
Headphone Level	10
Audio Processing Modes	11
USB Audio Configuration	11
USB Input Channels	11
Immersive Mode Audio Channels	12
USB Output Channels	12
Monitor Mix Mode	12
SSL USB Control Panel Application (Windows only)	13
Block Diagram	14
Setup Menu (Audio Settings)	15
Audio Processing Modes	15
Immersive Modes	15
Monitor Mix Modes	15
Factory Reset	15
<b>Troubleshooting</b>	<b>16</b>
<b>Warranty</b>	<b>17</b>

## What is SSL Connex?

SSL Connexは、音楽プロフェッショナルのためのミキシングコンソールやオーディオツールの世界的なリーディングカンパニーであるSolid State Logic (SSL)の先進的なUSBマイクです。SSL Connexは、SSLの50年にわたるオーディオ制作におけるイノベーションを基に、USBマイクロフォンの新しいスタンダードを確立し、オーディオと音楽制作に対する深い理解から生まれた便利な機能で溢れています。今日の速いペースで進むデジタル世界のニーズに対応するために一から設計されたSSL Connexは、自宅でも、スタジオでも、移動中でも、役員会議室でも、原音のようなオーディオ品質を提供します。

SSL Connexは、ピラミッド型の各側面に配置された4つのマイクカプセルを持ち、クアッドマイクアレイを形成しています。用途に応じた音声処理モードが利用可能です。例えば、個人または円卓での通話、ポッドキャスト、ボーカルや楽器の録音など、さまざまな用途に応じた音声処理モードが用意されています。マイクアレイは、従来のビデオ会議システムで使用するために自動的にミックスダウンされます。

SSL Connexは、平らな面に置いて使用することも、マイクスタンドやカメラの三脚に取り付けて使用することもでき、付属の2mのUSBケーブルと組み合わせることで、ほぼすべてのシーンで柔軟な配置が可能です。フロントマウントのステレオヘッドホン出力は、ビデオ通話やレコーディングのモニタリングに最適で、SSL Connexのスタジオ品質のオーディオコンバーターで再生される音楽に浸って楽しむことができます。

SSL Connexのオーディオプロセッシングは、40年以上にわたって世界中のレコーディングスタジオで数多くのヒット作を生み出してきたSSLの大型ミキシングコンソールと同じDNAとヘリテージから生み出されています。SSL Connexは、スタジオクオリティのマイクプリアンプ、EQ、コンプレッサーの回路設計におけるSSLのエンジニアリングノウハウを、ユニークなフォームファクターに凝縮した、他に類を見ないUSBマイクロホンです。



## Features

- レコーディングやビデオ会議用途に最適なプロフェッショナル品質のクアッドマイクロホンアレイ
- SSL EQ とダイナミクスアルゴリズムによる最適化されたデジタルシグナルプロセッシング (DSP) モード
- 4つのプリセット DSP モード：
  - ソロ (電話会議、ポッドキャストなど個人で使用可能)
  - グループ (ラウンドテーブル、マルチディレクションなど)
  - ボーカル (歌声、ナレーションの録音など)
  - 音楽 (大音量の音源の録音)
- グループ通話で部屋内の複数音声を拾うための自動スマートミキサー
- アンビエントモニタリングをするためにモニターミックスオプション
- 高音質 3.5 mm ヘッドフォン出力
- タッチセンサー式コントロールによるヘッドホンレベルの調整とマイクのミュート機能
- マイクを一時的にミュート/アンミュートするための「Cough Switch」と「Push To Talk」機能
- バックライト付き RGB イルミネーションロゴにより、マイクのミュート状態や DSP モードが確認可能
- ベース部に ¼" カメラ三脚ネジ、付属のマイクスタンド用ネジアダプターで自由自在に取り付け可能
- 2 m の USB タイプ C-C ケーブルと USB タイプ C-A アダプターを同梱
- USB 給電
- Windows、Mac、iOS\* および Android\*

# Getting Started

## Unpacking (開梱)

箱の中には次のものが入っています。:

1. SSL Connex 本体
2. マイクスタンド用 ¼" アダプター (箱に固定するためのものです — 捨てないでください)
3. 2 m USB Type C — Type C ケーブル
4. USB Type C メス — Type A オス 変換アダプター
5. クイックスタート&セーフティガイド

## Safety Notices (安全に関する注意事項)

**重要:** SSL Connex を使用する前に、本書の冒頭のページ 2 と 3 「安全上のご注意」に記載されている安全に関する情報を必ずお読みください。箱の側面にも記載されています。

## Setting Up (設置方法)

SSL Connex は、様々なシーンでご利用いただけます。本機は、机やテーブルの上などの平らな場所で使用できるように、滑り止めのベースを備えています。ユニット下面の ¼" (インチ) 20 TPI UNC メスネジは、マイクをカメラ三脚に取り付けて最適な位置に設置したり、ユニットを机や他の家具に固定するために使用できます (固定具は付属していません)。また、付属のネジアダプター (1/4" から 3/8") により、マイクスタンドに取り付けて、さらに最適な設置が可能です。

SSL Connex ユニットの前面 (ヘッドホンソケットのある側) が主音源に面していることを確認してください。複数の音源が存在する会議室で使用する場合、ユニットは 4 つのマイクカプセルからの信号を自動的にミックスし、バックグラウンドノイズを増やすことなく、会議室で最も目立つ音源の明瞭度を最大にします。(ユニットをグループモードに設定するには、下記のオーディオ処理モードのセクションを参照してください)

大音量の音源を取り込む場合は、SSL Connex をミュージックモードに設定し (オーディオ処理モードの項を参照)、マイクとその回路が歪まないように音源から十分離れた場所に設置するようにしてください。オーディオ信号の歪みを確認するか、レコーディングアプリケーションの入力メーターを使用してレベルを監視し、ピークがクリッピング (0 dBFS を超える) していないことを確認してください。

## Connecting Your SSL Connex Hardware (SSL Connex のハードウェアを接続する)

1. 付属の USB ケーブルを SSL Connex 本体背面の USB ソケットに接続します。
2. USB ケーブルのもう一方の端をお使いのデバイス (PC/Mac/iOS\*/Android\*) に接続します。必要に応じて、付属の USB Type C — Type A 変換アダプターを使用します。デバイスによっては、サードパーティのアダプターキット (付属していません) が必要な場合があります。
3. 有線ヘッドホンを使用する場合は、ユニットの前面にある 3.5 mm ジャックソケットに接続します。ヘッドホンにマイクが内蔵されている場合は、マイクが動作しませんのでご注意ください。
4. SSL Connex は、USB ポートからの電力供給で動作します。

## USB Hubs (USBハブ)

可能な限り、SSL Connex はコンピュータの予備の USB ポートに直接接続することをお勧めします。もし、USB 2.0 準拠のハブを介して接続する必要がある場合は、信頼できるパフォーマンスを提供するために十分な品質のものを選択することをお勧めします – すべての USB ハブが同じように作られているわけではありません。SSL Connex では、USB インターフェースのオーディオ・パフォーマンスを最適化するため、低価格のセルフパワー・ハブの使用では、正常動作しない場合があります。

## 9 System Requirements\* (システム要件)

SSL Connex は、Windows と Mac OS でテストされ、サポートされています。オペレーティングシステムとハードウェアデバイスは、常に変化しています。オンライン FAQ で 'SSL Connex Compatibility' を検索し、お使いのシステムが現在サポートされているかどうかをご確認ください。

SSL Connex は iOS や Android には公式にサポートされていませんが、SSL Connex はクラス・コンプライアント USB オーディオ・インターフェースであり、クラス・コンプライアント・デバイスをサポートするあらゆるデバイスで動作するはずです。また、SSL Connex を iOS/Android デバイスに接続するには、追加のケーブル/アダプター・キットと外部電源が必要になる場合があります。

## Software Drivers (ソフトウェアドライバ)

### Mac

SSL Connex は、Core Audio に準拠したデバイスです。Apple Mac OSx 10.14 (Mojave) 以降では、接続すると自動的に認識され、システム設定やドライバーのインストールは必要ありません。

### PC

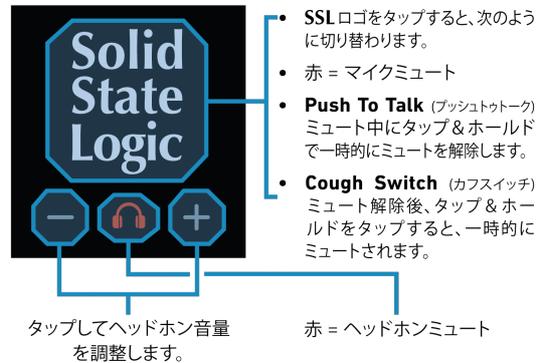
SSL Connex は、USB オーディオ 2.0 クラスコンプライアントデバイスです。このため、Windows 10 リリース 1703 以上を実行しているコンピューターでは、モノラルまたはステレオで使用するためのドライバーは必要ありません。

Windows 10 の以前のバージョンを実行しているコンピューター、またはイマーシブ録音 (このユーザーガイドのイマーシブモードセクションを参照) のために生のマイク信号チャンネルにアクセスするには、SSL USB Control Panel アプリケーションと ASIO ドライバーを [www.solidstatellogic.com/support/downloads](http://www.solidstatellogic.com/support/downloads) からダウンロードしてインストールします。

# Using Your SSL Connex (SSL Connex の使い方)

## Controls (コントロール)

SSL Connex のトップには、マイクミュートとヘッドホンレベルをコントロールするためのタッチセンサー式ボタンがあります。



## Mic Mute (マイクミュート)

- Solid State Logic (SSL) のロゴをタップすると、マイクミュートの状態が切り替わります。
- マイクがミュートされると、SSL ロゴが赤くなります。
- ミュートされていないときは、SSL ロゴの色は現在選択されているオーディオ処理モードを示します。(詳細は、以下の「オーディオ処理モード」の項を参照してください)
- 白色 : ソロモード
- 緑色 : グループモード
- マゼンタ : ボーカルモード
- ブルー : ミュージックモード

## Push To Talk feature (プッシュトゥトーク機能)

「Push To Talk (PTT)」は、映画スタジオで使用されるような多くのプロ用通信ヘッドセットに見られる機能で、クルーが通信できるようにするためのものです。PTT ボタンを押し続けている間のみヘッドセットマイクが有効になり、多くのバックグラウンドノイズが通信システムに伝達されるのを防ぐことができます。同じ原理で、SSL Connex では、ビデオ通話に時々入力が必要な場合、マイクは基本的にミュートのままで、必要なときだけミュートを解除することができます。ミュート中 (SSL ロゴが赤色) SSL ロゴを長押しすると、一時的にミュートが解除されます。離すと再びミュートになります。

## Cough Switch feature (カフスイッチ機能)

プロの放送スタジオには「カフスイッチ」が装備されていることがよくあります。これは、ラジオの司会者が喉を潤す間、一時的にマイクをミュートして、それを世界中に放送しないために使用するものです。これと同じ機能を SSL Connex のビデオ通話にも搭載し、基本的にはミュートを解除して自由に会話し、必要なときだけミュートにすることができます。ミュートを解除した状態で、SSL ロゴを長押しすると、一時的にミュートになります。離すと再びミュートが解除されます。

## Headphone Level (ヘッドホンレベル)

- + または - ボタンをタップして、本機のヘッドホン出力のレベルを上げ下げします。ボタンが押されると、ヘッドホンマークが点滅して知らせます。
- ヘッドホンレベルが 0% になると、ヘッドホンのマークが赤く点灯します。
- オペレーティングシステムのボリュームスライダーを使用して、SSL のヘッドホンレベルを調整することもできます。

## Audio Processing Modes (オーディオ処理モード)

SSL Connex は、様々なアプリケーションに対応するように設計されています。デバイスのセットアップメニューから、4つの最適化されたオーディオプロセッシングモードを選択します(下記参照)。SSL ロゴの色は、選択されたオーディオモードを示します。

- **白: ソロモード**
  - 電話会議やポッドキャストなど、本体前面から1つの音源を拾いたい場合に使用します。
  - このモードでは、フロントマイクカプセルのみが使用されます。
  - マイクの内部音声処理は、スピーチ用に最適化されます。
- **グリーン: グループモード**
  - ビデオ会議システムで円卓会議を中継する場合など空間内の複数の音源を拾うために設計されています。
  - 4つのマイクカプセルはすべてモノラル信号にインテリジェントにミックスされます。
  - マイクの内部音声処理は、スピーチ用に最適化されます。
- **マゼンタ: ボーカルモード**
  - 歌っている人の声など、本体前方からの音源を拾うように設計されています。
  - このモードでは4つのマイクカプセルのすべてが使用され、ユニットの前方付近に焦点を当てたステレオ信号にミックスダウンされます。
  - マイクの内部音声処理は、比較的静かな音源に対して最適化されます。
- **ブルー: ミュージックモード**
  - 楽器などの大きな音源を本体前方から拾うように設計されています。
  - このモードでは、4つのマイクカプセルのすべてが使用され、本体前方を中心としたステレオ信号にミックスダウンされます。
  - マイクの内部音声処理は、より大きな音量の音楽ソースに最適化されます。

ソロモードとグループモードは、セットアップがほとんど必要ないシンプルな会議/ポッドキャストの用途を想定しています。ボーカルモードとミュージックモードは、DAW アプリケーションに録音し、後で独自の処理を行いたい上級ユーザー向けです。選択したオーディオ処理モードは、次回使用時のために SSL Connex ユニットに保存されます。

## USB Audio Configuration (USB オーディオの設定)

SSL Connex は、オペレーティングシステムで設定されたサンプルレートに従い以下のレートをサポートします。

- 44.1 kHz
- 48 kHz
- 88.2 kHz
- 96 kHz

## USB Input Channels (USB 入力チャンネル)

SSL Connex は、PC または Mac に USB 経由で6つのオーディオ入力を提供します。これらのチャンネルのシグナルは、オーディオ処理モードによって異なります。

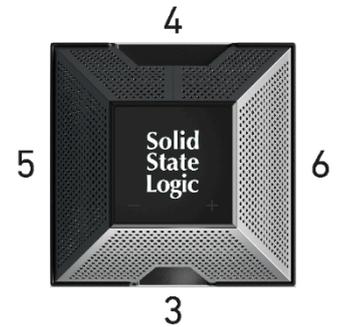
- ソロモードでは、前面のマイクカプセルのみが使用されます(ヘッドフォン出力がある側)。この信号は、USB チャンネル1と2(デュアルモノ)で利用可能です。
- グループモードでは、SSL Connex は4つのマイクカプセルをインテリジェントにミックスし、部屋の中のすべてのソースからモノラルシグナルを抽出し、発言者の明瞭度を最大にし、バックグラウンドノイズを最小にします。このシグナルはUSB チャンネル1と2(デュアル・モノ)で利用可能です。
- ボーカルモードとミュージックモードでは、4つのマイクカプセルはすべてミックスされ、USB チャンネル1 & 2(ステレオ)でユニット前面にフォーカスしたステレオ信号を生成します。

## Immersive Mode Audio Channels (イマーシブモード・オーディオチャンネル)

イマーシブモードを有効にすると、USB チャンネル 3-6\* の4つの独立したマイク信号が有効になります (イマーシブモードを有効にするには、以下のセットアップセクションを参照してください)。これらは、高度なレコーディングの作成に使用することができます。マイクのミュートを解除すると、本体上部の SSL ロゴが8秒ごとに黄色く点滅し、イマーシブモードが有効であることを知らせます。

チャンネル構成は以下の通りです。

- チャンネル 1 & 2 : マイク信号のデュアルモノ/ステレオミックス (選択されたオーディオプロセッシングモードによる)
- チャンネル 3 : フロントマイク (ヘッドホン端子側)
- チャンネル 4 : バックマイク (USB ソケット側)
- チャンネル 5 : 左マイク
- チャンネル 6 : 右マイク



\* Windows でこれらのチャンネルを使用するには、上記のソフトウェアドライバーのセクションで言及されている ASIO ドライバーをインストールしてください。

ホストデバイスやアプリケーションによっては、特定のソースチャンネルを選択するのではなく、すべての入力をサミングしてしまうため、デフォルトではイマーシブモードはオフ (チャンネル 3-6 はミュート) になっていることに注意してください。この場合、個別のマイクチャンネルは、チャンネル 1 および 2 の内部処理されたモノラル/ステレオ信号とミックスされることとなります。したがって、これらのチャンネルを個別に使用するには、イマーシブモードを確実に有効にする必要があります。

一度有効化されたイマーシブモードの状態は、次回使用時に SSL Connex ユニットに保存されます。

## USB Output Channels (USB 出力チャンネル)

SSL Connex を接続すると、2つの USB オーディオ出力チャンネルが PC または Mac に表示されます。これらのチャンネルは、高品質なステレオヘッドフォン出力に供給されます。これらのチャンネルのレベルは、上記のヘッドフォンレベルのセクションで説明したヘッドフォンレベルコントロールに影響されます。

## Monitor Mix Modes (モニターミックスモード)

多くのヘッドフォンは、デザイン上、外部ノイズを遮断するのに非常に効果的です。しかし、これは会話や歌の際に不快な体験につながる可能性があります。耳への直接のフィードバックがないため、より大きな声で話したり歌ったりするのが自然な反応です。その結果、疲れを感じたり、ベストな状態で音声を聞き取れなくなることがあります。

SSL Connex は、モニターミックスモードでこの問題を解決します。マイク信号の一部がヘッドホン出力回路に追加され、ヘッドフォン装着者は周囲の環境と自分の声を補うことなく聞くことができます。追加されるマイク信号の量は、メインのヘッドホンレベルに対して3段階のレベルで調整でき、完全にオフにすることもできます (初期設定)。モニターミックスモードは、デバイスのセットアップメニューから調整できます (下記参照)。

ヘッドホン・レベル・コントロール (上述) は、USB インターフェースから入力されるオーディオとモニターミックス・レベルの両方を調整します。つまり、+ ボタンをタップすると、USB オーディオとマイク信号の両方が比例して上がります。

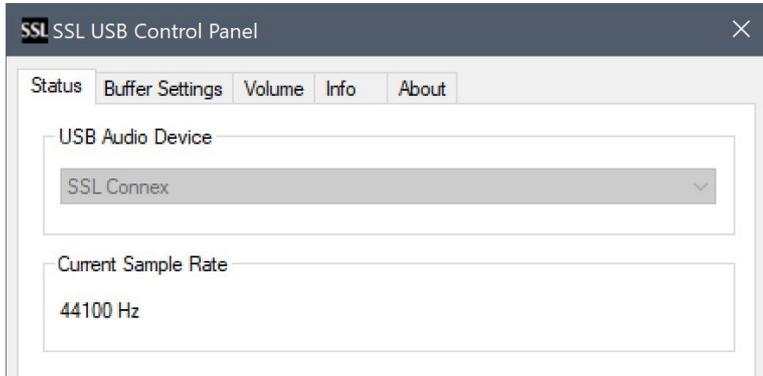
注意：モニターミックスモードで使用されるマイク信号は、マイクミュートスイッチ (上記のように SSL ロゴをタップして切り替えます) の後に取得されます。通常のヘッドホン使用時 (音楽を聴くなど) にはマイク信号を無効にし、ビデオ通話時には通常通りマイクのミュートとミュート解除を行うだけでマイク信号を有効にすることが簡単にできます。

**警告：モニターミックスモードを有効にした状態で SSL Connex の上や近くにヘッドホンを置くと、フィードバックが発生する可能性があります。この場合、マイクをミュートするか、ヘッドホンを遠ざけてください。**

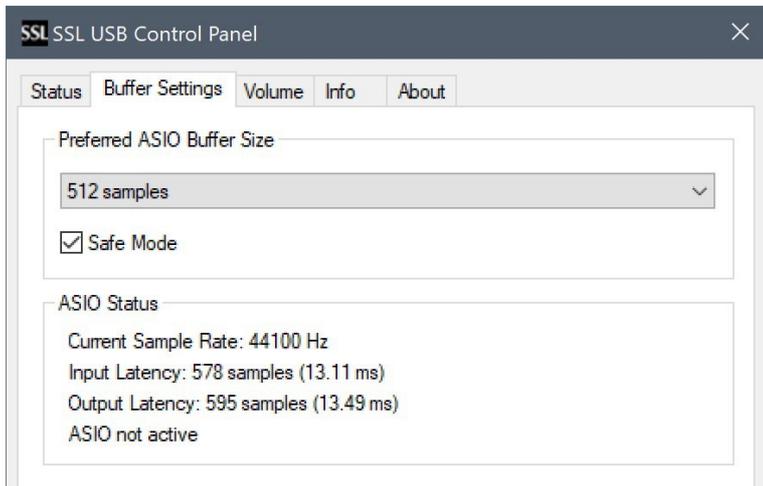
マイク信号のミックスレベルは、次回使用時のために SSL Connex ユニットに保存されます。

## SSL USB コントロールパネル・アプリケーション (Windows のみ)

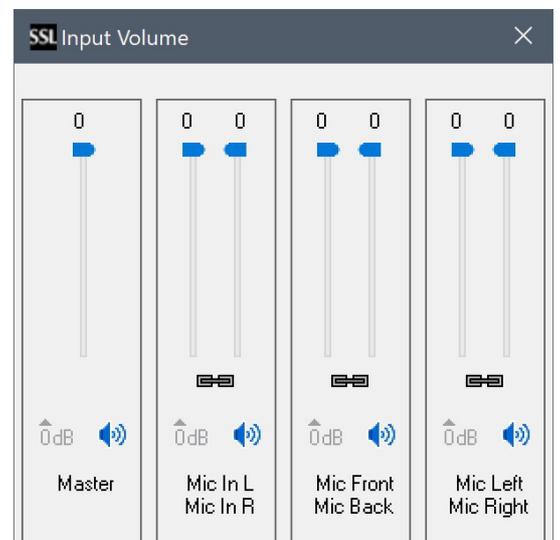
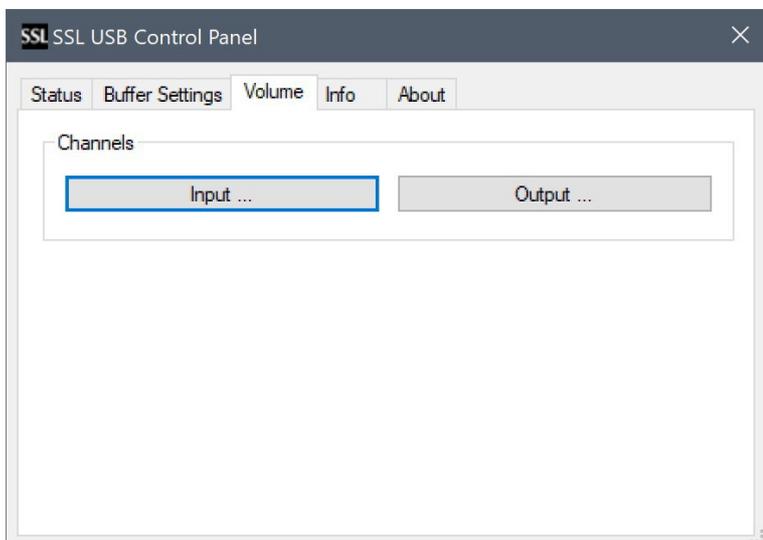
Windows 用の ASIO ドライバー (「ソフトウェアドライバー」の項を参照) をインストールした場合は、タスクバーのアイコンをダブルクリックしてください。アイコンをダブルクリックすると、SSL USB コントロールパネルアプリケーションが表示されます。ステータス "タブ" には、現在選択されているデバイス (SSL 2+オーディオインターフェイスなど、複数の SSL USB オーディオデバイスが接続されている場合) と、現在のサンプルレートが表示されます。サンプルレートは、Windows のコントロールパネルまたは録音用アプリケーションから変更することができます。



ASIO バッファサイズは、Buffer Settings タブから調整することができます。このタブには、入力と出力のレイテンシーも表示されます。

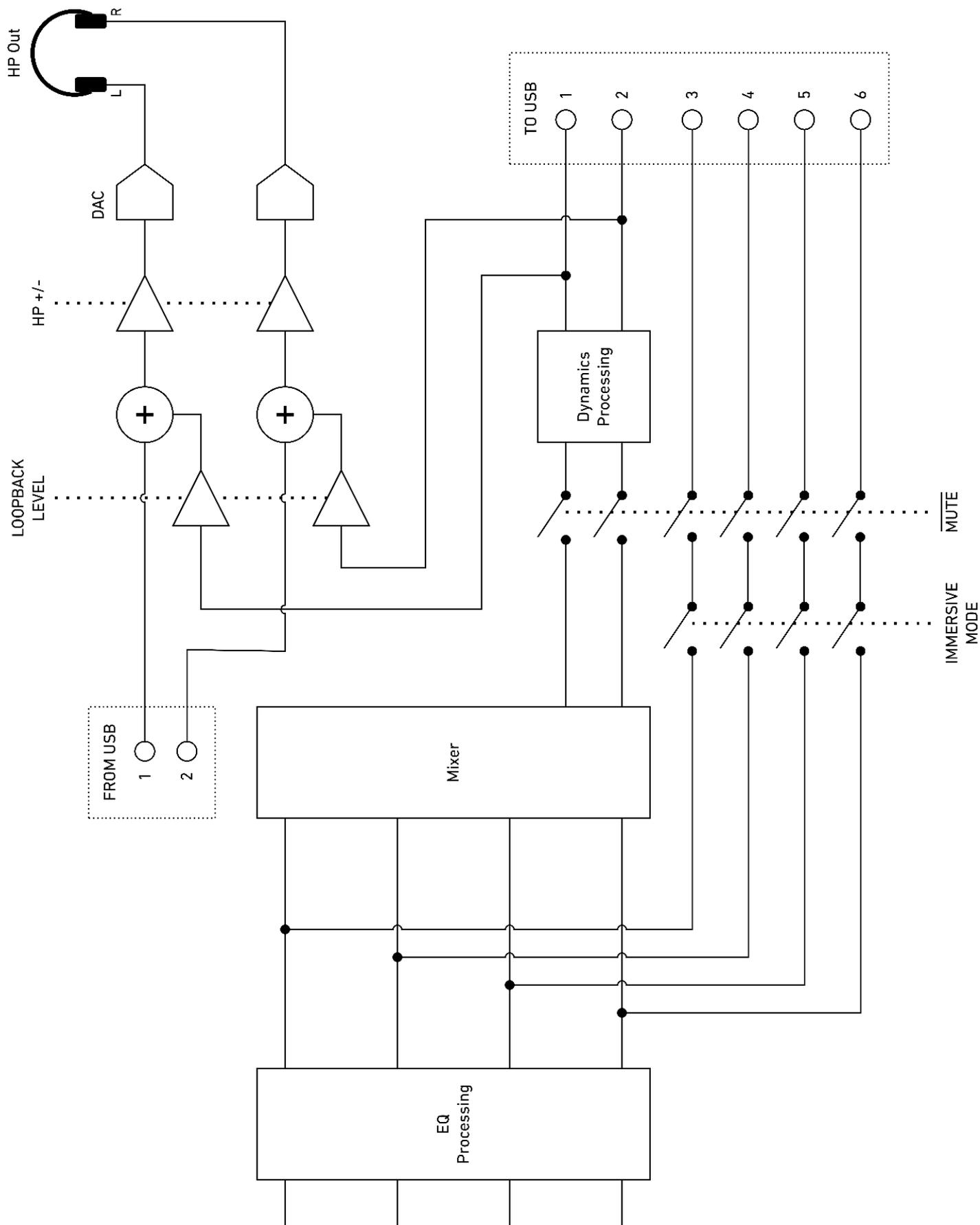


入力と出力のレベルは、Volume タブで調整することができます。Immersiveモードが有効な場合、必要に応じて Input Volume ウィンドウのスライダーを使用して、入力されるチャンネルの相対的なレベルを調整することができます。



入力と出力のレベルは、Volume タブで調整することができます。Immersive モードが有効な場合、必要に応じて Input Volume ウィンドウのスライダーを使用して、入力されるチャンネルの相対的なレベルを調整することができます。

## Block Diagram



EQとダイナミクス処理とミキサーの設定は、選択されたオーディオ処理モードによって異なることに注意してください。

## セットアップメニュー (オーディオ設定)

SSL Connex には、いくつかの異なるオーディオ処理オプションがあります。これらはデバイスのセットアップメニューに入ることによってアクセス可能です。- と + ボタンを同時に約 1 秒間押し続け、SSL ロゴが点滅するまで待ちます。セットアップメニューを終了するには、SSL ロゴの点滅が終了するまで、もう一度 - ボタンと + ボタンを同時に押し続けます。デバイスは 20 秒間操作しないと、自動的にセットアップメニューを終了します。

## オーディオ処理モード

利用可能なオーディオ処理モードは、上記のセクションで説明されています。セットアップメニューで SSL ロゴをタップすると、モードが切り替わります。ロゴの色が変わり、選択されたオーディオ・モードが表示されます。オーディオ・モードはすぐに切り替わるので、セットアップ・メニューの中でそれぞれのモードを確認することができます。

- 白色 : ソロモード
- 緑色 : グループモード
- マゼンタ : ボーカルモード
- ブルー : ミュージックモード

## イマーシブ・モード

イマーシブ・モードは、USB オーディオ・インターフェイスのチャンネル 3～6 のディスクリート・マイクカプセル出力信号を有効にします (詳細は上記のイマーシブ・モードの項を参照)。イマーシブモードの有効/無効を切り替えるには、セットアップ・メニューに入った後、SSL ロゴを 5 秒間長押ししてください。SSL ロゴは、イマーシブモードが有効な場合は黄色に、無効な場合は赤色になります。SSL ロゴを離すと、セットアップメニューに戻ります。

## モニターミックスモード

モニターミックスモードでは、マイク信号の量をヘッドホン出力に追加します。(詳細は前述のモニターミックスモードの項を参照)。

セットアップメニューに入り、- ボタンと + ボタンを使って、マイク信号のレベルを調整します。セットアップメニューの表示中は、本体上部のヘッドホンマークが点灯し、マイク信号のレベルが表示されます。モニターミックスモードはセットアップメニュー中でも適用され、セットアップメニューを終了する前に異なるレベルを試聴することができます。通常モードに戻ると、ヘッドフォンのマークは消えますが、調整されたマイク信号のミックスレベル設定は有効なままです (またはオフ)。

警告：モニターミックスモードを有効にした状態で SSL Connex の上や近くにヘッドホンを置くと、フィードバックが発生する可能性があります。この現象が発生した場合、マイクをミュートし、ヘッドホンを遠くに移動してください。

## 工場出荷時のリセット

何らかの理由で、SSL Connex を工場出荷時の設定に戻す必要がある場合。

1. 本体上部の - と + ボタンを同時に約 1 秒間押し続け、SSL ロゴが点滅するとセットアップメニューに入ります。
2. 再度 SSL ロゴが全色点灯するまで、SSL ロゴと、- ボタン、+ ボタンを同時に 7 秒以上押し続けます。
3. ボタンを離すと、本機は自動的に以下の設定で再起動します。
  - マイクのミュートを解除。
  - ヘッドホン出力レベルは -42 dB に設定。
  - ソロ・オーディオ・プロセッシング・モードが有効。
  - モニターミックスモードオフ。
  - イマーシブモードオフ。(チャンネル 3-6 をミュート)

## トラブルシューティング

症状	原因	対策
デバイスにライトがつかない。	SSL Connexに電源が供給されていない。	デバイスが付属の USB ケーブルでホストデバイスに接続されていることを確認してください (必要に応じて USB A to C アダプタを使用します)。USB ハブを使用している場合、ハブをバイパスして SSL Connex をホストデバイスに直接接続してみてください。
SSL Connexから音が出ない (例：ビデオ通話で聞こえない、DAW ソフトに信号がない)。	SSL Connexでミュートされている (赤色の Solid State Logic ロゴ)。	Solid State Logic のロゴが赤くなっていないことを確認します。Solid State Logic のロゴをタップしてミュートの状態を切り替えます。
	ビデオ会議アプリケーション側でミュートされている。	アプリケーション内でミュートされていないことを確認します (通常、マイクのマークに/が表示されます)。
	アプリケーションで選択された入力デバイスが正しくない。	アプリケーションのオーディオデバイスの設定に移動し、オーディオ入力が "Microphone - SSL Connex" に設定されていることを確認します。
SSL Connex のヘッドホン出力でビデオ通話や会議をしていても、相手の声が聞こえない。	アプリケーションで選択された出力デバイスが正しくない。	アプリケーションのオーディオデバイスの設定に移動し、スピーカー/ヘッドホン出力が "SSL Connex" に設定されていることを確認します。
	ヘッドホン出力がミュートされているか、小さすぎる。	ヘッドフォンのマークが赤色 (ミュート) になっていないことを確認します。ボタンをタップしてヘッドホンの音量を上げるか、オペレーティングシステムの音量スライダーを使用します。
音質が悪い。	録音アプリケーションで、低いサンプルレートやビットレートで録音するように設定されている。	アプリケーションの設定を確認し、サンプルレートが 44.1kHz 以上、ビット深度が 16 ビット以上 (圧縮フォーマットで録音する場合はビットレートが 192kbps 以上) であることを確認してください。
	イマーシブモードが有効になっているが、アプリケーションでマイク信号を選択できない。 (アプリケーションは受信したチャンネルをモノ/ステレオに合計し、SSL Connex ユニット内の異なる出力チャンネルに適用される処理により、コムフィルタなどの人工的な音が発生します)。	個別のチャンネルを選択できる別のアプリケーションを試し、必要なチャンネルだけを選択します。 (例：ステレオ録音の場合は Ch 1 と Ch 2)
ディスクリートマイクチャンネル (Ch3-6) に信号がない。	イマーシブモードが有効でない。	セットアップメニューからイマーシブモードを有効にする。
ビデオ会議アプリケーションで「音が出ない」という警告メッセージが表示される。	SSL Connex がミュートされている。 (赤色の Solid State Logic ロゴ)	ビデオ会議アプリケーションの中には、ユーザーが間違ったデバイスを選択した場合に備えて、選択した入力デバイスで音が検出されないと警告メッセージを表示するものがあります。SSL Connex がミュートされると、アプリケーションからは完全に無音として表示されます。これは正常な動作で、何もする必要はありません。

それでも問題が解決しない場合は、御購入店までご連絡ください。

## 製品保証について

本製品には購入日から12ヶ月間の保証が適用されます。上記保証期間内に製品に故障が発生した場合は、無償での代替品との交換または修理をさせていただきます。但し、保証期間内であっても次に該当する故障の場合は保証対象外となります。

- ① 取扱説明書、ユーザーズマニュアル、別途取り交わした仕様書などに記載された以外の不適当な条件・環境・取り扱い・使用方法に起因した故障。
- ② お客様の装置または、ソフトウェアバージョン等の、対象製品以外に起因した故障。
- ③ 当社以外による改造、修理に起因した故障。
- ④ 当社出荷時の科学・技術水準では、予見が不可能だった事由による故障。
- ⑤ その他、火災、地震、水害などの災害及び電圧異常など当社の責任ではない外部要因による故障。

対象製品の故障に起因するお客様での二次損害（装置の損傷、機会損失、逸失利益等）及びいかなる損害も保証の対象外とさせていただきます。なお、代替品との交換または修理を行なった場合でも保証期間の起算日は対象製品の当初ご購入日とさせていただきます

保証に関するお問い合わせや請求は、製品を購入した販売店にご連絡ください。

ご連絡は、故障を発見した日から2ヶ月以内をお願いします。その際には、購入証明書を同封してください。

本製品は、一般工業向けの汎用品として設計・製造されております。

従いまして、下記のような用途での使用は意図しておりませんので適用外とさせていただきます。

- ① 原子力発電、航空、鉄道、船舶、車両、医療機器等の人命や財産に多大な影響が予想される設備
- ② 電気、ガス、水道等の公共設備
- ③ 屋外での使用および、それに準ずる取扱説明書などで規定していない条件・環境での使用
- ④ 上記 ① 及び ② に準じる安全に関して高度な配慮と注意が要求される用途

本製品を送付する際には製品が梱包されていた箱に入れて送付ください。

その他の梱包材でユニットを出荷した際には、生じたいかなる損害にも弊社では責任を負いかねます。

Visit SSL at: [www.solid-state-logic.co.jp](http://www.solid-state-logic.co.jp)

日本語版 © Solid State Logic Japan K.K. E&OE Nov. 2022

実際の製品構成は写真のものと若干異なる場合があります。

また性能向上のため仕様を予告なしに変更する場合がありますのでご了承下さい。